

組合中期計画・ビジョン作成 関西舞台テレビテクノ&アート協同組合

関西舞台テレビテクノ&アート協同組合では、平成29年度に組合創立25周年を迎え、それを契機に「明日の関舞協を考える」をテーマに、理事会及び委員会と共に、次世代を担う若者の知恵と力を結集させ、本格的な取り組みを進めていくことを目指すこととなり、その一環として、大阪府中央会から大阪府組合等事業向上支援事業「組合ビジョン・中期計画作成支援」の提案を受け、組合ビジョンづくりに取り組みました。

組合ビジョンは、組合員からのアンケート調査や専門家を交えて業界を取巻く現状や課題、組合等の強み・弱みなどのSWOT分析など、5回の検討委員会を経て策定することができました。今回のビジョンづくりを通じて組合員の組合に対する強い思い(本音)が引き出せたことや、組合員が共通の目的に向かって活発に意見交換ができたこと、そして何よりもビジョン作成により組合が今後目指すべき方向性を見出すことができたことが大きな成果でありました。

■問題点・課題等

【現状の問題、今後の課題等】

- 本業界は下請け的性格が強く、口頭契約などの旧習慣が未だに多い。
- 制作会社の勤務時間は、不規則が多く、過酷労働になりやすい傾向。
- 小演劇場の売上の60%近くは、東京が占める。
- 比較的大きな劇場（従業員30人以上）は、観客動員が増加。一方、小劇場（4人以下）は減少しているが、売上は増加。
- 組合員の経営課題として、人材不足・育成が上位を占める。
- また、行政との関係性の強化、他団体との連携、新たな連携による事業創出を望む声が多い。
- 2.5次元舞台など新たな分野が台頭しつつあり、若者層・外国人等を獲得。

業界の発展には、人材の育成、
他団体等の連携による事業創造が求められる。

【方向性】

業界の魅力の向上による価値創造を目指す
「役に立つ関舞協」学びと親睦のさらなる追求

■組合ビジョン

【組合が今後目指すべき方向性】

業界の魅力の向上による価値創造を目指す

「役に立つ関舞協」学びと親睦のさらなる追求

事業拡大への取り組み ～学びのさらなる追求～

(1) 匠塾の充実・拡大

- 学生のPR募集の強化（通年）
- カリキュラムの見直し（スポット対応等）
- 組合員技能教育カリキュラムの作成
- 出前授業への取り組み
- 匠塾の修了書発行に向けた取り組み

(2) 人材育成・教育に向けた取り組み

- 特別講習会カリキュラムの充実
- 段階別育成研修の検討（組合従業員対象等）
- 興味を抱く研修内容の検討
(IOT、最先端等)
- ライフスタイル支援（婚活等）

(3) 業界全体に向けた組合情報発信

- SNS等の活用検討（HP、FB等）
- 組合員向け内容検討（理事会だより等）
- 現場の実態を伝える（ミスマッチを防ぐ）
- 他団体等へPR活動（イベント、講演会等）
- 市広報、プレスリリース等への発行

交流促進への取り組み ～親睦のさらなる追求～

(1) 組合員の交流促進（情報交換）

- 社会奉仕活動（価値観の醸成）
- 他業種見学（異業種交流等）
- 情報交換会の開催（分科会立ち上げ等）
- 青年部活動（幹部候補の育成）

(2) 業界の働き方改革

- 現場・労働環境の実態把握
- 検討会の開催（業界基準の策定等）
- 交流会の開催（特別・賛助会員）

(3) 他団体との連携

- 共通テーマの検討
- 講演会の共同開催（人材採用等）
- 懇親会の開催（他団体、特別会員等）
- 青年部による教育機関等との連携
(大阪芸術短期大学部等)

本組合の今後の方向性としては、業界の魅力の向上による価値創造を目指すために、「役に立つ関舞協」学びと親睦のさらなる追求に向けた取り組みを行うこととする。

具体的には、「(1) 匠塾の充実・拡大」「(2) 人材育成・教育に向けた取り組み」「(3) 業界全体に向けた組合情報発信」の実施により、事業拡大を図りつつ学びのさらなる追求を図る。さらに、「(1) 組合員の交流促進（情報交換）」「(2) 業界の働き方改革」「(3) 他団体との連携」の実施を通じて、交流促進を図ることにより、親睦のさらなる追求を行っていく。